
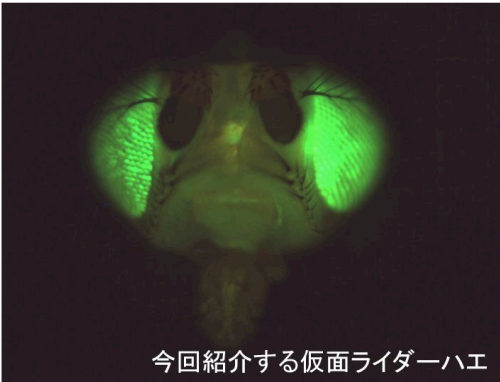


整理番号	HT23013	分野	生物、医歯薬学	(キーワード)昆虫
------	---------	----	---------	-----------

東北大学

東北大学サイエンス・エンジェルと触れる昆虫機能の不思議

先生(代表者)	倉田祥一郎(くらたしょういちろう) 大学院薬学研究科・教授				
自己紹介	小さい頃から昆虫が大好きで、「虫博士」と言われていたようです。結局、昆虫の研究で博士号を取得したので、今では本当の「虫博士」です。昆虫の優れた機能を、医療・薬学の分野で利用するための研究をしています。				
開催日時・ 主な募集対象	平成23年8月6日(土)	(対象)	高校生	(人数)	15名
集合場所・時間	東北大学大学院薬学研究科 C 棟1階入り口		(集合時間)	10:00	
開催会場 (集合場所)	東北大学大学院薬学研究科 C 棟学生実習室 住所: 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 アクセスマップ: http://www.pharm.tohoku.ac.jp/access/index.shtml				
内 容					
<p>地球上の動物種の8割以上は昆虫であるといわれています。個体数では99%を昆虫が占めるという試算もあります。昆虫の繁栄を支える、形作りと感染症を防ぐ優れた機能について、東北大学の女子大学院生であるサイエンス・エンジェルと共に、その不思議に触れます。</p> <p>最初に、講義「昆虫機能の不思議と、それを支える遺伝子の働き」を行い、全体像を把握してもらい、次に、昆虫機能を支える遺伝子の働きを理解するために、次の実験を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 遺伝子を目で見てみよう (2) 遺伝子の働きを誘導してみよう (3) 蛍光蛋白質の遺伝子を人為的に組み込んだショウジョウバエで、操作した遺伝子の働きを目で見てみよう (4) ハエの中胸の位置情報を担う遺伝子の発現が異常になったハエを見てみよう (5) ハエの複眼の形成に働く遺伝子の作用を人為的に操作したハエを見てみよう (6) ハエの免疫応答を見てみよう <p>昼食の時間にはサイエンス・エンジェルによる気軽な研究紹介、実験の待ち時間にはグループ毎に研究室の見学を行います。</p> <p>昨年と一昨年の実施の様子は、 URL:http://www.morihime.tohoku.ac.jp/suishin/photoalbum_h20100807.html URL:http://www.morihime.tohoku.ac.jp/hurdling/event/090808_hiratoki/album.html を参考にして下さい</p>					
 <p>今回紹介する仮面ライダーハエ</p>					

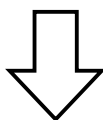
スケジュール	持ち物	
10:00-10:30 受付(青葉山キャンパス薬学部 C 棟1階入り口集合)	筆記用具、ノート、うち履き、 白衣	
10:30-11:00 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費と本事業の説明)		
11:00-11:30 講義「昆虫機能の不思議と、それを支える遺伝子の働き」	特記事項 実験には、アルコール、実験用細菌、ショウジョウバエを 用います。	
11:30-12:30 実験1: 遺伝子を目で見てみよう 実験2: 遺伝子の働きを誘導してみよう-その1		
12:30-13:30 昼食(弁当配布)とサイエンス・エンジェルによる研究紹介		
13:30-14:30 実験2: 遺伝子の働きを誘導してみよう-その2		
14:30-14:40 休憩		
14:40-15:30 実験3: 遺伝子の働きを見てみよう		
15:30-16:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)		
16:00 解散		
実験の待ち時間にグループ毎に研究室見学を行います		

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	東北大学薬学部・薬学研究科庶務係・山内 斎(やまうち いつき)
住所：	〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
TEL 番号：	022-795-6801
FAX 番号：	022-795-6805
E-mail：	ph-som@bureau.tohoku.ac.jp
申込締切日：	平成23年7月22日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
倉田祥一郎	H21-23	基盤研究(A)	21249004	自然免疫におけるオートファジー誘導機構の解明
倉田祥一郎	H21-25	新学術領域研究	21117005	ショウジョウバエにおける内因性リガンド・病原体センサーによる恒常性維持機構
倉田祥一郎	H20-21	特定領域研究	20052004	クロマチン結合タンパク質 Winged eye による decoding 制御



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。